

# 市民交流グループ

グループ長

九州大学 島谷幸宏

# 市民交流グループのミッション

- ▶ 市民と土木界との交流により、土木への理解や親しみを促す
  - ✓ 土木の日
  - ✓ 未来のT & I
  - ✓ 市民普請
  - ✓ 土木コレクション
  - ✓ どぼくカフェ

# 市民交流グループ 基本方針

- ▶ 市民目線で取り組む
  - ▶ もともと関心がないことを前提に
  - ▶ 知らせたいことではなく、知りたいこと
  - ▶ 市民の価値観を前提に
  - ▶ かっこよく（デザインにこだわる）

# 土木の日実行グループ

- ▶ これまでの土木の日実行委員会の取り組みを引き継ぐ
  - ▶ 支部での展開を基本に
  - ▶ 全土木の取り組みへ

# 未来のT & I コンテスト⇒継続させる

Think Innovative.

Think Infrastructure.

Take the Initiative on our future society.

JSCE 100th ANNIVERSARY 100 土木学会 2014年 創設100周年

土木学会100周年記念事業  
小学生(部門)  
作品募集 2014.4.30まで

「未来のT&Iコンテスト」開催

このコンテストは、2014年1月に100周年を迎える「土木学会」が土木関係者以外にも広く社会へ、そして未来を担う子供たちへ広げて開催する記念事業です。未来を創造する「力」(企画力・実行力・総合力)のすべてを兼ね備えた土木の力を社会に発信することを目的として設けられた「T(テクノ/ノゾ)」と「I(アイデア)」の2つの部門のうち、アイデア部門にて小学生からの新しいアイデア作品を募集します。

小学生のみならず、毛利衛さんからのメッセージ

こんにちは。  
日本科学未来館館長の毛利衛です。

皆さんは「土木」と聞いて何を思い浮かべますか？  
高層ビルや橋、道路やトンネル、運河や鉄道、空港や駅、ダム、私たち毛利衛さんから守ってくれる建物はすべて土木の力でできています。また、普段使っている電気や水道なども土木の力で支えられています。

私たちの社会や地球の未来は、土木という科学技術と切り離しては語れないのです。そんな「土木」の力を使って、皆さんの夢を未来に実現するチャンスがここにあります。

皆さんは将来、どんな町、どんな国を、どんな地球に住みたいですか？  
「自分たちが住みたい未来の社会について一緒に考えたいですね！」

皆さんの夢が広がるアイデアをたくさん募集してください。紙でも文章でも構いません。わくわくするようなアイデアには、それを実現するためにどんな技術が必要で、どんな研究をすればいいかの、土木の専門技術者が特別に一緒に考えてくれます。

ぜひこのチャンスを生かしてください。  
私と一緒に未来を考えよう。コンテストへの応募をお待ちしています。

毛利衛

賞品  
総額100万円相当の旅行券  
優秀賞以上の5チームを対象に「土木も輝く未来」にご招待

Idea  
アイデア部門  
「自分たちが創ってみたい未来」の夢のアイデア

実行委員長：毛利衛氏  
日本科学未来館館長

お問い合わせ  
公益社団法人 土木学会  
「未来のT & I コンテスト」事務局  
〒160-0004 東京都新宿区西三丁目1番1号(本館内)  
Tel:03-3355-3441(9:00~12:00, 13:00~17:00)



- ▶ T部門 大人 47件⇒5件
- ▶ I部門 子供 209件⇒5件
- ▶ 今後 3年に一度開催？

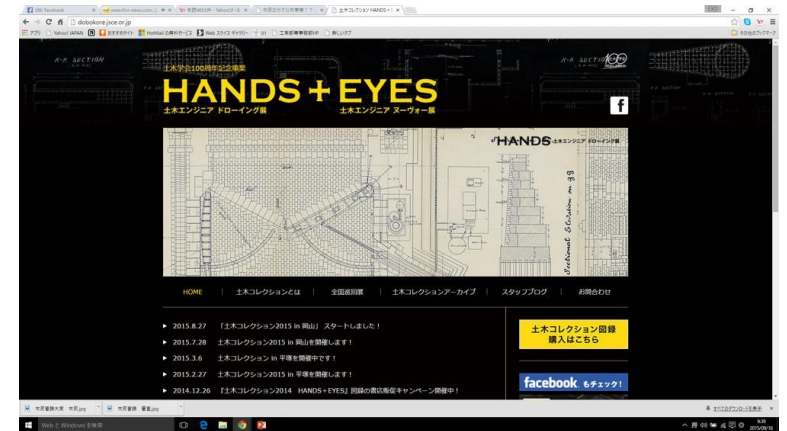
# 市民普請大賞⇒発展させる

- ▶ 市民が土木工事をやっている取り組みを表彰
- ▶ 市民が土木学会の取り組みに参加する良い取り組み
- ▶ 土木技術者にも大変参考になる（一気通貫の取り組み）
- ▶ 2年に1度開催



# 土木コレクション⇒継続する

- ▶ 大きなパネルでデザインナブルに訴える
- ▶ 土木に興味がなかった人への訴え 100周年では10万人規模
- ▶ 今年 岡山、東北、東京
- ▶ 継続的にコレクションを増やす
- ▶ パネルから軽量化



# 土木カフェ⇒発展

- ▶ 関西支部発、土木マニアとのコラボ
- ▶ 面白いネタが満載
- ▶ 発展過程にある
- ▶ FCCでは一般社会と土木との間の「新しい気づき」を模索するため、土木に関わる話題を取り上げ、本音で自由な議論ができる新しい交流の場として、「どぼくカフェ」を開催しています。
- ▶ コクドウを味わう、マンホール蓋は路上の芸術などなど

